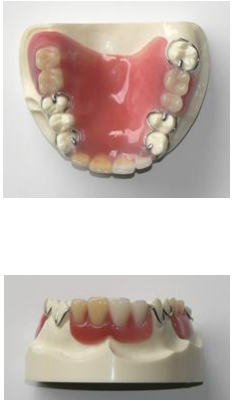



部分入れ歯一覧表 その1 (価格は消費税を含んでいます)

名称・価格	写真	ワンポイント	特徴	安定性	美しさ	違和感(薄さ)	保証
プラスチック 義歯 (保険適用) 3千~1万円		保険 適用	<p>【長所】</p> <ul style="list-style-type: none"> -保険が適用できるので、経済的な負担が少なく済みます。 -プラスチックのため調整が容易にできます。 <p>【短所】</p> <ul style="list-style-type: none"> -固定するための金属のバネ(クラスプ)が目立つことがあります。 -バネが緩みやすく、さらに設計も保険上の制限があるため、安定させることが難しいことがあります。 -その結果、残っている健康な歯にかかる負担が大きくなる場合があります。 -プラスチックのため、割れることがあります。 -厚みがあるため、口の中で違和感が大きくなります。 -人工歯の耐久性が低く、磨り減ってしまうことがあります。 	△	×	× ×	なし
ノンクラスプ 義歯 10~15万円		美しい	<p>【長所】</p> <ul style="list-style-type: none"> -バネがないので、入れ歯と気付かれることがあまりありません。 -厚みを薄くつくることのできるため、プラスチック義歯に比べて違和感が少なくなります。 -コバルトクロム・チタン義歯に比べて安価です。 -柔軟性があるため、割れにくくフィット感が高くなり、安定して噛むことができます。 <p>【短所】</p> <ul style="list-style-type: none"> -歯を増やすなど、大きな修正をするのに時間がかかります。 	△	○	×	2年